



MLD プロキシ

この章は、次の項で構成されています。

- [ipv6 mld-proxy ssm](#) (2 ページ)
- [ipv6 mld-proxy](#) (3 ページ)
- [ipv6 mld-proxy downstream protected](#) (4 ページ)
- [ipv6 mld-proxy downstream protected interface](#) (5 ページ)
- [show ipv6 mld-proxy interface](#) (6 ページ)

■ ipv6 mld-proxy ssm

ipv6 mld-proxy ssm

IP マルチキャストアドレスの Source Specific Multicast (SSM) 範囲を定義するには、グローバル コンフィギュレーション モードで **ipv6 mld-proxy ssm** コマンドを使用します。SSM 範囲を無効にするには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

構文

```
ipv6 mld-proxy ssm {default | range access-list}
```

```
no ipv6 mld-proxy ssm
```

パラメータ

default : FF3x::/32 への SSM 範囲のアクセス リストを定義します (rfc4607 を参照してください)。

range access-list : SSM 範囲を定義する標準の IPv6 アクセス リスト名を指定します。

デフォルト設定

このコマンドは無効です。

コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション モード

使用上のガイドライン

新しい **ipv6 mld-proxyssm** コマンドは、以前の **ipv6 mld-proxy ssm** コマンドをオーバーライドします。

定義されているすべての範囲を削除するには、**no ipv6 mld-proxy ssm** コマンドを使用します。

例

次の例は、デフォルトの IPv6 アドレス範囲とアクセス リスト **list1** によって定義された IPv6 アドレス範囲の SSM サービスを設定する方法を示します。

```
switchxxxxxx(config)# ipv6 access-list list1 permit FF7E:1220:2001:DB8::/64
switchxxxxxx(config)# ipv6 access-list list1 deny FF7E:1220:2001:DB1::1
switchxxxxxx(config)# ipv6 access-list list1 permit FF7E:1220:2001:DB1::/64
switchxxxxxx(config)# ipv6 pim mld-proxy range list1
```

ipv6 mld-proxy

MLD プロキシツリーにダウンストリームインターフェイスを追加するには、インターフェイス コンフィギュレーションモードで **ip mld-proxy** コマンドを使用します。インターフェイスから MLD プロキシツリーへのダウンストリームを削除するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

構文

ipv6 mld-proxy upstream-interface-id

no **ipv6 mld-proxy**

パラメータ

- **upstream-interface-id** : アップストリームインターフェイス識別子。

デフォルト設定

プロトコルはインターフェイスで無効です。

コマンド モード

インターフェイス コンフィギュレーションモード

使用上のガイドライン

MLD プロキシツリーにダウンストリームインターフェイスを追加するには、**ipv6 mld-proxy** コマンドを使用します。プロキシツリーが存在しない場合は、作成されます。

ダウンストリームインターフェイスを削除するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。最後のダウンストリームインターフェイスがプロキシツリーから削除されると、プロキシツリーも削除されます。

例 1。 次の例では、そのアップストリームインターフェイスとして **vlan 200** を持つ MLD プロキシプロセスに、ダウンストリームインターフェイスを追加します。

```
switchxxxxxx(config)# interface vlan 100
switchxxxxxx(config-if)# ipv6 mld-proxy vlan 200
switchxxxxxx(config-if)# exit
```

例 2。 次の例では、**vlan 200** をアップストリームインターフェイスとする、IGMP プロキシプロセスに、ダウンストリームインターフェイスの範囲を追加します。

```
switchxxxxxx(config)# interface range vlan 100-105
switchxxxxxx(config-if)# ipv6 mld-proxy vlan 200
switchxxxxxx(config-if)# exit
```

ipv6 mld-proxy downstream protected

ipv6 mld-proxy downstream protected

ダウンストリームインターフェイスからの IPv6 マルチキャスト トラフィックの転送を無効にするには、グローバルコンフィギュレーションモードで **ipv6 mld-proxy downstream protected** コマンドを使用します。ダウンストリームインターフェイスからの転送を許可するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

構文

```
ipv6 mld-proxy downstream protected  
no ipv6 mld-proxy downstream protected
```

パラメータ

このコマンドには引数またはキーワードはありません。

デフォルト設定

ダウンストリームインターフェイスからの転送を許可します。

コマンド モード

グローバルコンフィギュレーションモード

使用上のガイドライン

ダウンストリームインターフェイスからの転送をブロックするには、**pv6 mld-proxy downstream protected** コマンドを使用します。

例

次の例では、ダウンストリームインターフェイスからの転送を禁止します。

```
switchxxxxxx(config)# ipv6 mld-proxy downstream protected
```

ipv6 mld-proxy downstream protected interface

特定のダウンストリームインターフェイスからの IPv6 マルチキャスト トラフィックの転送を無効または有効にするには、インターフェイスコンフィギュレーションモードで **ipv6 mld-proxy downstream protected interface** コマンドを使用します。デフォルトに戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

構文

```
ipv6 mld-proxy downstream protected interface {enabled | disabled}
no ipv6 mld-proxy downstream protected interface
```

パラメータ

- **enabled** : インターフェイスでのダウンストリームインターフェイスの保護が有効です。
インターフェイスに到着した IPv6 マルチキャスト トラフィックは転送されません。
- **disabled** : インターフェイスでのダウンストリームインターフェイスの保護が無効です。
インターフェイスに到着した IPv6 マルチキャスト トラフィックは転送されます。

デフォルト設定

グローバルダウンストリーム保護の設定 (**ipv6 mld-proxy downstream protected** コマンドを参照してください)

コマンド モード

インターフェイス コンフィギュレーションモード

使用上のガイドライン

特定のダウンストリームインターフェイスからの転送をブロックするには、**ipv6 mld-proxy downstream protected interface disabled** コマンドを使用します。

特定のダウンストリームインターフェイスからの転送を許可するには、**ipv6 mld-proxy downstream protected interface enabled** コマンドを使用します。

このコマンドは、ダウンストリームインターフェイスに対してのみ設定できます。ダウンストリームインターフェイスが MLD プロキシツリーから削除されると、設定も削除されます。

例

次の例では、ダウンストリームインターフェイス `vlan100` からの転送を禁止します。

```
switchxxxxxx(config)# interface vlan100
switchxxxxxx(config-if)# ipv6 mld-proxy downstream protected interface enabled
switchxxxxxx(config-if)# exit
```

show ipv6 mld-proxy interface

show ipv6 mld-proxy interface

MLD プロキシに設定されたインターフェイスに関する情報を表示するには、ユーザ EXEC モードまたは特権 EXEC モードで **show ipv6 mld-proxy interface** コマンドを使用します。

構文

show ipv6 mld-proxy interface [*interface-id*]

パラメータ

- *interface-id* : (オプション) インターフェイスに関する MLD プロキシ情報を表示します。

コマンド モード

ユーザ EXEC モード

特権 EXEC モード

使用上のガイドライン

MLD プロキシが有効になっているすべてのインターフェイスを表示する、または特定のインターフェイスの MLD プロキシ設定を表示するには、**show ipv6 mld-proxy interface** コマンドを使用します。

例 1。 次の例では、MLD プロキシが有効になっているすべてのインターフェイスの MLD プロキシステータスを表示します。

```
switchxxxxxx# show ip mld-proxy interface
```

* - the switch is the Querier on the interface

```
IPv6 Forwarding is enabled
IPv6 Multicast Routing is enabled
MLD Proxy is enabled
Global Downdstream interfaces protection is disabled
SSM Access List Name: list1
Interface Type Dicarding IPv6 Multicast
  vlan 100 upstream
*vlan 102 downstream enabled
*vlan 110 downstream default
  vlan 113 downstream disabled
```

例 2。 次に、指定したアップストリームインターフェイスに対する **show ipv6 mld-proxy interface** コマンドの出力例を示します。

```
switchxxxxxx# show ipv6 mld-proxy interface vlan 100
```

* - the switch is the Querier on the interface

```
IPv6 Forwarding is enabled
IPv6 Multicast Routing is enabled
MLD Proxy is enabled
Global Downdstream interfaces protection is disabled
SSM Access List Name:
```

```
vlan 100 is a Upstream interface
Downstream interfaces:
  *vlan 102, *vlan 110, vlan 113
```

例 3。 次に、指定したダウンストリームインターフェイスに対する **show ipv6 mld-proxy interface** コマンドの出力例を示します。

```
switchxxxxxx# show ipv6 mld-proxy interface vlan 102
IPv6 Forwarding is enabled
IPv6 Multicast Routing is enabled
MLD Proxy is enabled
Global Downstream interfaces protection is disabled
SSM Access List Name: default
vlan 102 is a Downstream interface
The switch is the Querier on vlan 102
Upstream interface: vlan 100
```

例 4。 次に、IGMP プロキシが無効になっているインターフェイスに対する **show ipv6 mld-proxy interface** コマンドの出力例を示します。

```
switchxxxxxx# show ipv6 mld-proxy interface vlan 1
IPv6 Forwarding is enabled
IPv6 Multicast Routing is enabled
MLD Proxy is disabled
```

```
show ipv6 mld-proxy interface
```

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。